

人にも、地球にも優しい“まちづくり”がしたい!!

都市環境デザイン学科

Dept. of Civil Engineering and Environmental Design

社会基盤工学専攻

不動産マネジメント専攻



社会くん

「ものづくりが好き」

「物理や数学?…嫌いじゃないけど」

「地図に名前が残る大きな仕事がしたい」



不動さん

「アイデアを練るのが好き」

「数学よりも…正直、文系科目が得意」

「資格に興味がある」

「まちづくりに関わる仕事がしたい」



次をつくる人をつくる

大同工業大学



都市環境デザイン学科では、“まちづくり”の現場で求められる2通りのプロを育成します。

“社会基盤工学専攻”では、工学の高い知識と技術を持ったエンジニアを、“不動産マネジメント専攻”では、工学の基礎に加え、法律や会計の知識を持ち、都市の土地や建物を有効活用する企画・運営者を育成します。実際のまちづくりは、それぞれの知識を持ったプロの協力で成り立っています。

地図に名前が残る大きなものをつくりたいと思う僕は、じゃあ“社会基盤工学専攻”なんだ。

私は“まちづくり”のプランをつくってみたいから、“不動産マネジメント専攻”が合ってるのかな。



土台となる共通の科目を学び、その上でそれぞれの専門性を高める科目を学びます。

“まちづくり”には、測量や都市環境整備に関する基礎的な知識と技術が必要です。それらを学んだ上で、工学の知識と技術を持ったエンジニアとして“まちづくり”ができる人材と、不動産に関する法律や行政手続きの専門家として“まちづくり”ができる人材とを養成するためのカリキュラムをつくりました。

共通する学問領域

“まちづくり”を計画し実行するための土台となる学問領域です。

【主な科目】測量学、測量実習、都市計画、空間情報処理、環境マネジメント、都市防災工学、都市衛生工学

“まちづくり”のエンジニアとして活躍するためには、力学系もしっかり学んだな!



社会基盤工学専攻

エンジニアとしての専門性を高める科目を学びます。

【主な科目】

構造力学、地盤工学、建設材料学、水理学、交通計画、道路デザイン、建設材料実験、地盤基礎力学実験、水理実験

経営・経済から法律まで、“まちづくり”の専門家として必要な知識を幅広く身に付けるのね!



不動産マネジメント専攻

測量士補に加え、宅地建物取引主任者の資格取得を目指す科目を学びます。

【主な科目】

不動産と民法、環境法規、宅建業法、不動産鑑定論、民事紛争論、環境政策論、会計学基礎、まちづくりの経済学、環境アセスメント実習



2つの専攻で身につける知識と技術は、
社会で強く求められています。
就職を考えた時にも、それぞれ活躍の場は多彩です。

社会基盤工学専攻

建設・環境系の 調査技術者

建設工事や市街地の再開発をするときには、その地域の地形や地質、自然環境を調査しておかなければなりません。例えば、山の中に道路を造るときに、現在の地形を測量して、切り取る土と盛り上げる土の量を決めます。また、市街地の再開発では、対象地域に土壌や地下水の汚染があるかどうかを調べます。



建設系会社の 設計・施工管理者

道路や橋などが地震や台風などでも壊れないように、どのような構造にしたらよいかを検討して、使用する鉄筋コンクリートや鋼材などの材料の性質を考慮して設計します。また、それらを実際に造るときに、工事が設計書通りに、しかも安全で経済的に進むように、工事現場を監督します。



都市環境を担当する 公務員

都市をかたちづくる基本となるのは、土地利用や都市施設整備を考えることです。例えば、工場を建ててはいけない区域を指定したり、住み心地の良い住宅しか建ててはいけない地域を指定したりします。また、都市環境が悪化しないようにするための法律・条例案も作ります。

不動産マネジメント専攻

不動産系会社の コーディネーター

土地・建物、道路や鉄道などの公共施設は、都市の資産として、将来的に有効活用していくことが重要です。そうした不動産の取引や鑑定・評価を行ったり、資産の有効活用を提案・調整したりします。



都市計画・再開発の プランナー

いま、名古屋駅の周辺は高層ビル建設が進んでいます。いわゆる都市の再生（リニューアル）がこれからの時代に必要になってきます。そうした再開発を行うために、人と車の流れや地価の変動などを調査をしたり、再開発計画を作ったりします。



取得を目指す資格

- 技術士[※]（受験資格は卒業後、実務経験4年以上）
- 技術士補[※]（卒業後、登録により取得）
- 測量士（受験資格は測量士補取得後、実務経験1年以上）
- 測量士補（卒業後、申請により取得）
- 建築士（受験資格は卒業後、実務経験1年以上（2級）、2年以上（1級））
- 土木・建築・造園・管工事施工管理技士
（受験資格は卒業後、実務経験1年以上（2級）、3年以上（1級））
- コンクリート技士（受験資格は卒業後、実務経験2年以上）
- 環境計量士 ○公害防止管理者 など

※JABEE認定を継承した場合

取得を目指す資格

- 測量士（受験資格は測量士補取得後、実務経験1年以上）
- 測量士補（卒業後、申請により取得）
- 宅地建物取引主任者
- 不動産鑑定士
- 土地家屋調査士（測量士（補）、1・2級建築士は2次試験免除）
- 再開発プランナー（受験資格は卒業後、実務経験3年以上）
- 福祉住環境コーディネーター（2級、3級）
- 環境計量士 ○公害防止管理者 など

都市環境デザイン学科

Dept. of Civil Engineering and Environmental Design

社会基盤工学専攻

※JABEE（日本技術者教育認定機構）認定継承予定

快適な都市をつくる、災害から守る、自然環境を再生・創造する。Civil Engineering(まちづくり)と Environmental Design（環境創造）を学び、安全で豊かな暮らしに貢献する。

フィールド

公的不動産
(公共構造物)

※行政等による整備

都市全体

※土地開発業者等による土地区画整理

人材像

社会基盤・都市環境を扱う
技術者

学ぶ分野

●構造力学
●地盤工学
●水理学
●建設材料学……等の力学

●まちづくり・都市計画
●測量学
●統計学
●空間情報学
●都市の環境学

社会基盤の再生と創造、都市地域防災の充実、自然環境の再生と創造……。公共性の高いテーマに関わることを学ぶのが、社会基盤工学専攻の大きな特徴です。

都市や自然をフィールドに、社会に役立つ技術を学び、人々の安全で豊かな暮らしに貢献する。

「自然環境を守りたい」「地図に残る仕事がしたい」「地元の街を素敵にしたい」……。これまで、さまざまな想いで「都市環境デザイン学」「社会基盤工学」に興味を持った学生がここで学び、その知識と技術を実社会で役立てています。

卒業後の進路

○中央官庁、公社・公団、地方公共団体 ○総合建設業、専門建設業、建設コンサルタント、測量・補償コンサルタント、環境コンサルタント、橋梁・プラントメーカー ○電力・ガス・水道関連業 ○資材メーカー・商社 ○教員 ○大学院への進学 など

目指せる職種

○技術士 ○測量士 ○建築士 ○土木施工管理技士 ○建築施工管理技士 ○造園施工管理技士 ○管工事施工管理技士 ○コンクリート技士 ○環境計量士 ○公害防止管理者 など

不動産マネジメント専攻

都市の資産である“不動産”を有効に活用し、快適で安心・安全な“まちづくり(=都市計画)”を実現する。“まちづくり”を総合的に計画し実施できる専門家を育成。

私的不動産
(主に土地を対象)

※各物件の取扱いや取引、登記

不動産取引を通じて、“まちづくり”を総合的に理解できる
宅地建物取扱者

宅地建物関係の法制度・経済・税制

不動産の諸リスク(災害・環境)

ユニバーサルデザイン……等

あなたが住む“まち”は、本当に生活しやすい“まち”になっているでしょうか。たとえば、自然災害に強い“まち”ですか、犯罪が発生しにくい“まち”ですか、自然環境は守られていますか。

いま日本全国で、快適で安心・安全な“まち”を目指した都市計画や、再開発プロジェクトが進められています。

そして、“まちづくり”に必要な知識や技術を持ち、総合的な視点で計画し実施できる人材が求められています。

不動産マネジメント専攻では、法律や経済、住民対応や環境対策、不動産取引や行政手続きを学び、そして工学の基礎を身につけ、“まちづくり”の現場で活躍できる専門家を目指します。

卒業後の進路

○中央官庁、公社・公団、地方公共団体 ○不動産・不動産関連業 ○総合建設業、測量・補償コンサルタント、環境コンサルタント ○運輸業 ○金融機関○大学院への進学 など

目指せる職種

○測量士 ○宅地建物取引主任者 ○再開発プランナー ○土地家屋調査士 ○不動産鑑定士 ○都市環境デザイナー ○公害防止管理者 ○環境アセスメント調査員 ○GISオペレーター ○住宅メーカー営業 など



次をつくる人をつくる

大同工業大学

457-8530 名古屋市南区滝春町10番地3

0120-461-115 (フリーダイヤル)

入試・広報室 e-mail

ホームページ

nyushi@daido-it.ac.jp

http://www.daido-it.ac.jp

< 都市環境デザイン学科 URL > http://godos2.daido-it.ac.jp/